

## 夏期大学「新しい気象学」教室（第3回）

## 開講のお知らせ

主催：日本気象学会

東京都千代田区大手町1-7 気象庁内

後援：東京都教育委員会

東京都理科教育研究会

日本地学教育学会

協力：森重出版株式会社

昨年開催し好評を得ました「新しい気象学教室」を、本年も同じ時期に開催します。この講座は新しい気象学の普及のため、主として中・高校の地学・理科担当の教師を対象とし行うものですから、特に教職にある方の多数の御参加を希望いたします。

## 記

期日：昭和44年7月21日（月）～7月26日（土）。

場所：東京都千代田区大手町1-7 気象庁内講堂。

但し台風来しゅう時には講堂の使用が不能になりますので、会場を変更することがあります。

対象：小・中・高校の理科担当教師および気象愛好者を主体とし、その他学生および一般の希望者。

受講料：一般2,000円、教員または気象学会員・日本地学学会員1,800円、学生1,500円。

申込先および期日：東京都千代田区大手町1-7 気象庁内 日本気象学会事務局に昭和44年7月10日までに申込むこと。

申込方法：下左の様式の申込用紙（タテ13cm×ヨコ18cmの大きさ）に記入の上、受講料および必要な書類を添え、現金書留にて昭和44年7月10日まで事務局あて申込むこと、参加決定次第に受講証を返送します。但し

定員に達し次第締切ります。

注意事項：受講者には講義全内容の講義録を無料配布します。全講義終了後、受講者には受講証を交付し、全講義出席者には日本気象学会入会の資格および入会金の免除、学会出版物についての便宜をはかります。

講義録：地方在住者で本講座に出席できず、講義録のみ希望される方は「天気」6月号はさみ込み葉書を利用の上、学会事務局あて必要部数を申し込んで下さい。1部400円送料別、申込みのあった方に対して、送料を加算し代金を請求し、事務局で代金受取次第、8月上旬に発送します。申込み締切りは7月10日。

夏期大学「新しい気象学」教室（第3回）受講申込書  
東京都千代田区大手町1-7 気象庁内

日本気象学会事務局御中

第3回夏期大学の受講を希望いたしますので、受講料を添えて申込みます。

氏名	年令	才	職業
自宅住所			電（ ）
勤務先			電（ ）
所属学会			電（ ）

◎現職教師の方、日本気象学会員、日本地学教育学会員、学生の方は簡単な証明書を添えて下さい。

◎申込期日は7月10日までですが、定員をオーバーした場合は申込みをお断りすることがあります。

## 第3回夏期大学「新しい気象学」教室講義日程表

講義日	時間	講義演題	講師
1日目 7月21日（月）	午後5：30より	上から見た気象学 超高層大気	渡辺和夫（気研） 関口理郎（気象庁）
2日目 7月22日（火）	午後5：30より	季節風 気象と人間	倉嶋厚（気象庁） 神山惠三（気研）
3日目 7月23日（水）	午後5：30より	乱流 ヨットと気象	伊藤昭三（気象庁） 馬場邦彦（日本水産）
4日目 7月24日（木）	午後5：30より	天気予報 雲と雨の物理	竹永一雄（気象庁） 内田英治（気研）
5日目 7月25日（金）	午後5：30より	長期予報 気候の変化	久保木光熙（気象庁） 土屋巖（気研）
6日目 7月26日（土）	10：30より 13：00より	気象庁見学 数値予報 都市気候	新田尚（気象庁） 河村武（気象庁）

注：講師の都合により講義の順序に多少の変更があるかもしれません。